



三浦半島news

発行日 2021年9月30日 第74号

発行 三浦半島地域連合

Tel: 046-821-0005

Fax: 046-821-3705

〒238-0006 横須賀市日の出町1丁目5番地ヴェルクよこすか3階

発行責任者: 及川 政昭 編集責任者: 篠原 恭久

新たな活動、9月連合アクション活動スタート!

新型コロナウイルス感染症が流行して、1年半を過ぎました。新型コロナウイルス感染拡大が深刻さを増してきた2020年2月を最後に、連合の顔の見える活動として行ってきました、『連合の日街頭行動』が実施出来ていません。

これまで連合は、この『連合の日街頭行動』を通じて、「労働相談」「時間外勤務の問題」「最低賃金のご連絡」などを、働く者の代表として、9地域連合が主体となり、各地域の主要駅で毎月、神奈川県民・市民・町民に議員団とも連携して訴えて来ましたが、新型コロナウイルス感染拡大は繰り返され、現在5波となっており、再開が出来ていない状況下、6～7月に会議を行い、『連合の日街頭行動』に頼らない発信をして行くことを議論しました。その結果、連合神奈川と9地域連合が地域性を考慮して、神奈川新聞・タウンニュース・電車やバスへのラッピング・中吊り広告などを実施することになりました。



三浦半島地域連合としては7月の第190回幹事会で議論しましたように、9月10日発行の『はまかぜ・三浦半島版』に広告(写真)を掲載することとしました。

『はまかぜ・三浦半島版』は9月10日以降に横須賀・三浦・逗子・葉山の住宅に16万部ポストイングされました。

『はまかぜ・三浦半島版』がポストイングされましたら、ご確認をお願いいたします。

また、『はまかぜ・三浦半島版』以外では三浦半島地域連合五役の名刺の裏に「労働相談」を印刷して、幅広い方に周知出来るようにしていきます。

神奈川県最低賃金は10月1日発効で1,040円となります。

2021年度の地域別最低賃金改定額が、すべての都道府県で答申されました。引き上げ額は、中央の目安通りの28円アップが神奈川県を含めて40都道府県、29円アップが4県、30円アップが2県、32円アップが1県となりました。

この結果、全国加重平均は930円・引上げ率は3.10%となりました。なお、最高額(1,041円)に対する最低額(820円)の額差は223円から221円、比率は78.8%となり、前年から0.6ポイント改善されることになりました。

神奈川県最低賃金は10月1日発効で1,040円

となります。各組織においては、企業内最低賃金協定額が、地域の別最低賃金を下回ることがないように確認し、確実な実行をお願いします。

あなたの時給と比べてみて!

どっちが高い!?

あなたの賃金は ??? 円

2021年10月1日発効 神奈川県の地域別最低賃金は 1,040 円

午後10時～午前5時に勤務する場合 深夜割増25%を加算 1,300 円

- 最低賃金は、国が法に基づいて定める「賃金の最低額」です
- 最低賃金は、都道府県ごとに毎年、見直されています
- 会社は、最低賃金以上の賃金を支払う義務があります
- 最低賃金を下回る賃金は法律違反となり、下回った場合、差額を請求できます
- 最低賃金は、パートタイマーや学生バイト、臨時、嘱託など雇用形態や職種に関係なく、原則すべての労働者との使用者に適用されます
- 派遣で働く人は、派遣先の都道府県の最低賃金が適用されます

裏面で自分の時給を計算してみよう!

「おかしいな?」「低いかも?」と思ったら「なんでも労働相談ホットライン」へ

三浦半島地域連合議員団と政策・制度意見交換をWEB併用で開催!



8月27日(金)18時30分から、全駐労会館2階とWEB併用にて、三浦半島地域連合の2022年度に向けた政策・制度提出に向けた意見交換を開催しました。

この会議は7月幹事会で確認した『政策・制度要求と提言案』の内容を議員団と意見交換して、情報の共有化と政策実現へのお願いをすることを目的に毎年8月に開催しています。

当日、全駐労の会場には五役は議長と代行と事務局、議員団は12名中、会場参加を希望する5名、それ以外の方はWEB参加として、五役11名、議員団12名の合計23名で開催しました。

冒頭、及川議長から新型コロナウイルス緊急事態宣言下の協力に感謝の意を示すとともに、より良い政策・制度作成に向けて協力のお願いがありました。挨拶後、政策・制度の内容を説明した後、議論となりましたが議員団からは、①会計年度任用職員等への置き換えは、もっと強く求めるべき、②貧困問題については行政によって対応が異なること、③男女共同参画社会の表現の仕方、などを中心に、約1時間半に渡り、議論を深めました。最後は酒井議長代行から、今回の意見を盛り込み、充実した政策・制度を作り上げていく決意と新型コロナウイルス禍、感染対策をした上で、各級議員の活躍を祈念し、終了しました。

2022年度に向けた政策・制度は10月15日、横須賀・三浦・逗子・葉山へ、10月22日に鎌倉市へ提出する予定です。

鎌倉市長選挙、現職松尾崇氏を推薦決定!

9月24日(金)18時30分からWEB併用開催で行われた、三浦半島地域連合第191回幹事会にて10月10日告示、17日投開票で実施予定の鎌倉市長選挙、現職の『松尾崇氏』の推薦を決定し、連合神奈川に上申し、9月28日(火)開催の執行委員会で推薦が正式に決定しました。

10月10日の告示まで、時間が限られていること、新型コロナウイルス禍などから、構成組織の鎌倉市在住者への推薦候補者周知活動がメインとなります。三浦半島newsや温故知新を配付し、



推薦候補者周知を

お願いします。(写真の温故知新157号はデーターにて送ります。)

また、事務所も開設しています。(鎌倉市小袋谷1-6-7、連絡先080 2480 4568)10時から16時まで開設しています。激励などをよろしくお願いします。

新型コロナウイルス対応・新駅・市役所移転などを抱え、若く、経験豊富な松尾たかし氏の当選が不可欠です。鎌倉市の継続した、政策・制度の充実・実現に向け、ご支援・ご協力をお願いします。

